平成29年度

当初予算

キーワードは「市民優先」

平成29年度は、まちづくりの道しるべとなる「第2次那須塩原市総合計画」のスタートの年。将来の発展に向けて、新たな一歩を踏み出す重要な年になります。「人が基本」という視点で「那須塩原市に住み生活する市民を一番に考えること」を基本姿勢とし、将来像の実現に向けた施策を推進していきます。

今年度の予算編成のキーワードは昨年同様、「市民優先」。総合計画に位置付けられた事業を中心に、市民の皆さんの生活をしっかりと支え、安心して生活できるまちづくりに取り組んでいくための予算としました。

▼問い合わせ　財政課☎0287(62)7118

一般会計　対前年度比 ＋12億1,000万円(2.6％増)

484億7,000万円

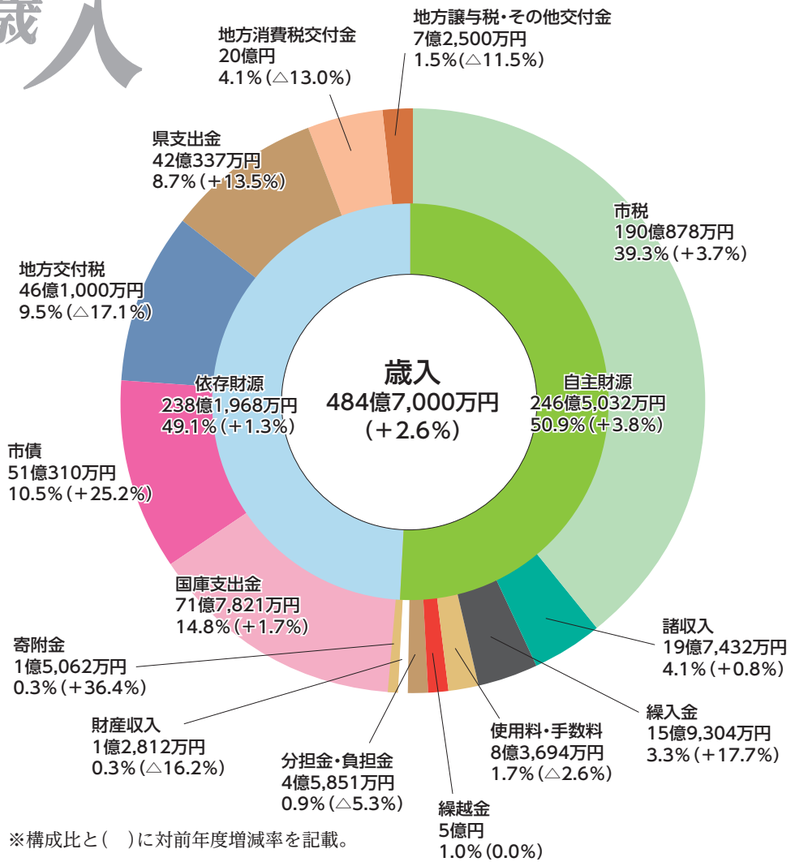
市民1人当たり※にすると
約41万835円

一般会計・特別会計・企業会計を合わせた予算総額は

816億4,899万円　対前年度比 ＋19億6,093万円(2.5％増)

※平成29年3月1日現在の人口で計算。

歳入

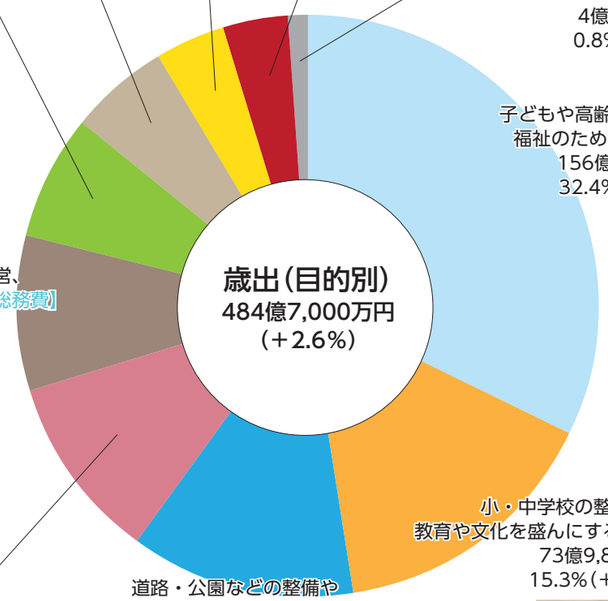


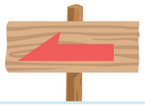
※構成比と(　)に対前年度増減率を記載。

用語解説

- **自主財源**…市税など市が自ら集めるお金
- **依存財源**…国、県などから交付されるお金
- **市税**…市民税や固定資産税、たばこ税など皆さんが納めるお金
- **国庫支出金**…福祉援助や道路整備などのために国から交付されるお金
- **地方交付税**…所得税、法人税、酒税など国税として徴収された中から市の財政状況に応じて交付されるお金
- **市債**…道路や施設を整備するために、国や銀行から借り入れるお金
- **県支出金**…福祉援助や道路整備などのために県から交付されるお金
- **地方消費税交付金**…消費税(国税)と一緒に徴収された地方消費税(県税)のうち、市町村に交付されるお金
- **諸収入**…学校給食費など他科目に含まれないお金

歳出





一般会計予算の主な使い道を18～19ページで紹介します

●一般会計・特別会計予算

会計名		予算額	対前年度増減率
一般会計		484億7,000万円	2.6%
特別会計	国民健康保険	163億8,647万円	2.3%
	後期高齢者医療	9億6,966万円	△ 1.0%
	介護保険	80億9,892万円	3.8%
	下水道事業	30億7,968万円	△ 0.1%
	農業集落排水事業	1億　621万円	△ 10.8%
	温泉事業	5,150万円	△ 12.5%
	墓地事業	342万円	1.5%
	小計	286億9,586万円	2.3%
合計		771億6,586万円	2.4%

●企業会計予算

会計名			予算額	対前年度増減率
水道事業	収益的収支	収入	29億　34万円	1.9%
		支出	26億6,928万円	2.5%
	資本的収支	収入	5億　178万円	△ 20.3%
		支出	18億1,385万円	3.1%

- **収益的収支**…1年度の事業活動に関する水道料金を主体とした収入と、材料費や電気料・職員の給与などの支出
- **資本的収支**…将来の維持管理に必要な借入金などの収入と、水道管敷設などの建設改良費や借入金を返済するための支出

平成29年度に取り組む主な事業を紹介

誰もが安心して元気に暮らせるまちづくりを進める

継 引き続き取り組みを進める事業
※内容を拡充するなど新たな取り組みが含まれている場合もあります。

新 平成29年度から新たに取り組む事業

公 市長が市民の皆さんと実現を約束した事業

【土木費】

継 **黒磯駅周辺地区都市再生整備計画事業**…… 13億3,513万円
（仮称）駅前図書館建築、西口広場整備工事、東西連絡通路西口階段改修など

公 **那須塩原駅周辺地区都市再生整備計画事業**…… 1,320万円
駅前広場整備基本計画の策定

継 **防災・安全交付金による道路整備**…… 5億7,082万円
（新規）路側帯薄層カラー舗装工（東那須野金田線ほか３路線）
（継続）道路改良（埼玉鳥野目線ほか）、舗装改築（二区町・緑線ほか）

継 **地方創生道整備推進交付金による道路整備**…… 9億6,752万円
（新規）舗装修繕（板室油井線、宇都野野崎北線）
（継続）道路改良（新南・下中野線ほか3路線）、黒磯唐杉線舗装改築

継 **公園の整備**…… 5,634万円
烏ヶ森公園支障物移転・用地取得（国道4号整備関連）、那珂川河畔公園大池土木工事など

継 **道の駅の整備**…… 610万円
道の駅「明治の森・黒磯」駐車場増設、アクセス園路等の再整備設計

新 **空き家等管理システム、空き家応急代行経費など**…… 1,191万円

黒磯駅前の整備が順次スタートしています

【農林水産業費】

継 **農業経営基盤強化促進事業**…… 10億8,346万円
（新規）植物工場整備の補助、ライスセンターの整備を補助

公 **はじめてのふるさとごはん**（子育て応援米）…… 1,091万円
1歳6カ月健診時に那須塩原産米20kgの引換券を支給

継 **そすいの郷新店舗整備への補助**…… 1億3,578万円

継 **林道整備**…… 1億1,716万円
（新規）林道橋りょう長寿命化計画策定、（継続）林道花取線開設事業など

新 **新食肉センター整備支援事業**…… 1,117万円

継 **園芸作物振興事業**…… 788万円
（新規）市単独パイプハウス導入支援、（継続）夏秋どりいちご生産拡大など

昨年度に引き続き、今年度も子育て応援米を配布します

【衛生費】

継 **放射能対策**…… 1億6,784万円
住宅・事業所の除染、放射線量マップの作成、食品検査など

継 **予防接種**…… 3億3,922万円

継 **がん検診**…… 1億9,036万円
がん検診、集団検診、肝炎ウィルス検診などの実施

継 **妊産婦・乳幼児保健**…… 1億2,756万円
新生児・産婦訪問指導、妊婦一般健康診査、乳幼児健診など

継 **こども医療費の助成**…… 3億3,204万円

継 **太陽光発電システム・蓄電池設置費補助**…… 2,900万円

継 **地球温暖化対策推進**…… 170万円
（新規）なすしおばらエコポイント制度、（継続）地球温暖化防止講演会など

継 **那須塩原クリーンセンター管理運営**…… 6億6,077万円

新 **第2期最終処分場整備事業**…… 9,403万円
基本計画、基本設計、実施設計、環境影響調査、地質調査

那須塩原クリーンセンター

【消防費】

継 **那須地区消防組合への負担金**…… 14億8,067万円

継 **消防団活動への補助**…… 1億7,622万円

継 **消防コミュニティセンターの整備**…… 5,250万円
消防団詰所や車庫の整備、用地の造成など

公 **黒磯消防署の整備**…… 490万円
黒磯消防署移転先用地の測量

平成27年10月に統合した那須地区消防本部の庁舎（大田原市中田原）

【総務費】

継 **防災対策**…… 2,108万円
防災士の養成、自主防災組織の支援、地域防災計画の改定など

継 **地域バス運行**…… 2億857万円
ゆーバス・予約ワゴンバス運行事業者への補助など

継 **地域おこし協力隊事業**…… 1,971万円
第3期生募集（2名）、第1期生起業支援（2名）

継 **地方創生地域間連携事業**…… 3,000万円
新幹線駅を軸とした地域間連携プロモーション（小山市との連携）

新 **公共交通政策**…… 852万円
地域公共交通網形成計画、地域公共交通再編実施計画策定

継 **移住・定住促進事業**…… 2,745万円
移住定住コーディネーター配置、新幹線定期券・3世代同居用住宅取得費の補助など

新 **運転免許証自主返納支援**…… 416万円
運転免許自主返納者に対し、ゆ～バス・予約ワゴンバス・路線バス・タクシーの利用料金を助成

公 **結婚対策事業**…… 313万円
結婚サポートセンターの設置、婚活イベント・婚活セミナーの開催など

運転免許証自主返納者への助成もスタート。この機会にゆ～バスを利用してみてはいかがでしょうか

【教育費】

平成22年に開催し、盛況だった恐竜展。今回も何が登場するかお楽しみに

ICTを活用した授業も進められています

継 **小・中学校 ICT 事業**…… 2億2,365万円
パソコン教室用のパソコン・タブレット端末の整備、電子黒板リースなど

公 **小学校のエアコン整備**（工事設計）…… 593万円

継 **ALT**（外国語指導助手）**や英語教育推進員の配置**…… 1億5,814万円

継 **共英学校給食共同調理場の改築**…… 18億1,036万円

継 **黒磯文化会館の整備**…… 6,570万円
（新規）耐震補強工事設計、大ホール照明操作卓更新工事

継 **くろいそ運動場本球場の改修**…… 4億7,260万円
本球場の改修、井戸の設置、防球ネットの設置など

新 **大恐竜展の開催**…… 1,093万円

新 **東京五輪関係事前キャンプ地誘致活動費**…… 940万円

【商工費】

継 **プレミアム商品券の販売**（プレミアム率10%）…… 5,300万円

継 **市観光局支援事業**…… 1億3,908万円
観光PR、DC対策、地域集客事業、法人運営費など

継 **商工イベント支援事業**…… 3,969万円

新 **中小企業者の事業資金融資保証料の補助**（貸付時）…… 3,000万円

新 **消費者啓発**…… 350万円
特殊詐欺撃退機器貸与、中学生対象講座開催など

観光地としての認知を高めるために、観光局を核として、観光PRを進めていきます（写真はJR大宮駅に掲示している観光ポスター）

【民生費】

子どもから高齢者、障害者など、家族全員が安心して暮らしていけるよう支えます

継 **民間保育施設の運営・整備を支援**…… 24億734万円
私立保育園、認定こども園、地域型保育施設の運営を支援
私立保育園の施設整備を支援

継 **放課後児童クラブの整備**…… 1億5,268万円
大山小第3児童クラブ、槻沢小児童クラブ

継 **地域医療介護総合確保事業**…… 2億5,580万円
地域密着型サービス等施設整備助成、施設開設準備経費助成

公 **高齢者外出支援タクシー料金助成**…… 4,800万円

公 **子育て応援券事業**…… 5,053万円
0歳児：24,000円、1・2歳児：12,000円、※チャイルドシート対応

新 **障害者相談支援センター設置**…… 1,310万円

市の予算を家計簿に例えると?

市の一般会計予算を、月給30万円のサラリーマン世帯に例えてみました。

収入

給料 ・市税	360万円	(190億878万円)
パート収入 ・使用料、手数料などの諸収入	67万円	(35億4,850万円)
親などからの援助金 ・国税の地方への配分金や国・県からの補助金など	354万円	(187億1,658万円)
銀行からの借入金 ・国や銀行から借り入れるお金(市債)	97万円	(51億310万円)
貯金の取り崩し ・基金から取り崩すお金	30万円	(15億9,304万円)
繰越金 ・繰越金	10万円	(5億円)
収入合計	918万円	(484億7,000万円)

ローン残高 ・市債残高	676万円	(357億937万円)
預貯金 ・基金残高	259万円	(136億8,462万円)

※平成29年度末の見込み額。

支出

食費 ・職員や市議会議員の人件費	130万円	(68億7,364万円)
医療・介護費 ・医療や福祉のための経費	191万円	(100億6,580万円)
光熱費・日用品の購入 ・光熱水費、消耗品費、委託料など	131万円	(68億8,965万円)
兄弟などへの援助 ・各種団体などへの負担金や補助金	88万円	(46億4,557万円)
子どもへの仕送り ・特別会計に支出する経費	87万円	(45億7,915万円)
ローンの返済 ・借りているお金の返済	93万円	(49億3,213万円)
家の改修、電化製品・車などの購入 ・道路や公共施設の建設・補修	174万円	(92億1,209万円)
貯金 ・基金に積み立てるお金	2万円	(1億1,134万円)
その他 ・貸付金、投資・出資金、予備費	22万円	(11億6,062万円)
支出合計	918万円	(484億7,000万円)

Q. どうして借り入れ(市債を発行)をするの?

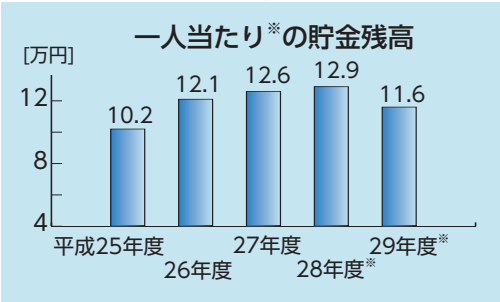
市では、道路や学校などの公共施設の建設資金などについて借り入れ(市債の発行)を行います。公共施設は、将来の市民も使用することから、借入金を長期にわたって返済することで将来世代も建設費を負担することになり、税負担の公平性を確保することができます。

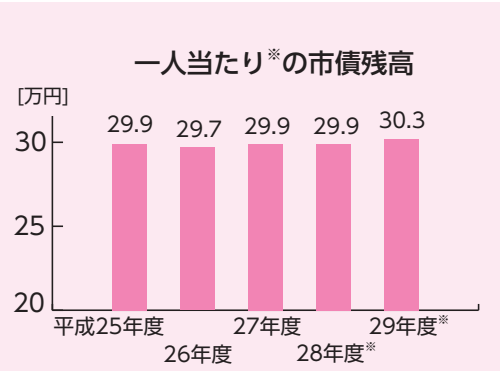
Q. ローン残高(市債残高)はどれくらい?

29年度末で市民一人当たり30.3万円。今後、人口が減少していくことが予想されており、今までどおりの借り入れを続けると、一人当たりの残高は増えることになります。

また、今年度はローンの返済額(公債費)より借入金(市債)が多いため、ローン残高(市債残高)はやや増加する見込みです。

次世代に過度な負担を残さないために、今後想定される公共施設の老朽化による更新の際に、施設の集約化や複合化などを公共施設等総合管理計画に基づき進めていきます。





※各年度の年度末時点の人口で計算。ただし、平成28・29年度は29年3月1日現在の人口で計算。